

2019(平成31)年度 入学試験種別及び募集人員

特別入試

AO入学試験（専願）

受験生の能力や適性の他に、個性、明星大学で学びたいという意欲、前向きな姿勢などを重視する入学試験です。最大3回の受験機会があります。

AO入学試験と同時に経済学科ではAO簿記有資格者選抜試験、経営学科ではAO事業承継予定者対象試験、AO金融・会計プロフェッションコース履修希望者対象試験、情報学科ではプログラミングに関する口頭試問（9月・10月）、グループディスカッション（11月）など実施します。詳しくはP.6～をご覧ください。

卒業生子女特別選抜入学試験（専願）

父母のいずれかが本学卒業生（通信教育部・大学院を除く）であり、平成31年3月高等学校（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む）卒業見込みの者を対象にした入学試験です。試験内容はAO入学試験9月と同様です。詳しくはP.8をご覧ください。

スポーツ・文化活動特別推薦入学試験（専願）

高等学校在籍時のスポーツ・文化活動において特に優れた技量と実績を持ち、本学の教育を受けるにふさわしい基礎学力を備えている者を対象とした入学試験です。詳しくはP.9をご覧ください。

指定校制推薦入学試験（専願）

指定校の有無については、高等学校の進路指導室にお問い合わせください。

公募制推薦入学試験（専願）

平成31年3月に高等学校（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む）卒業見込みの者、又は平成30年3月卒業者が対象です。出身学校長の推薦書が必要の他、各学科が定める推薦基準（評定平均値）を満たしていることや、本学専願者（合格した場合は入学することを確約できる者）であることが出願条件です。基礎学力試験（国語・英語・数学）等を実施します。詳しくはP.10～をご覧ください。

一般入学試験（併願）

日野キャンパス(本学)を含めた全国（前期14会場、中期12会場、後期11会場）にて試験を実施します。全学部学科（コース・学系）で試験問題が共通のため、複数学部学科の併願が可能です。但し試験教科・科目によっては、併願できない学部学科があります。また併願割引や「目的別まとめ割」などの入学検定料の割引を導入しています。詳しくはP.12～をご覧ください。



大学入試センター試験利用入学試験（併願）

大学入試センター試験を受験するためには、出願期間内に大学入試センター試験の出願（検定料別途必要）を行い、定められた試験日に受験する必要があります。明星大学の大学入試センター試験利用入試では、個別試験を課さず大学入試センター試験の成績により選抜するもので、全学部・全学科で実施しています。各学科で指定された教科数及び科目は受験必須となります。受験していない場合、可否の判定の対象となりません。教科及び教科中の選択科目を複数受験した場合は、そのうちの高得点の教科・科目を採用します。また前期は、大学入試センター試験の受験前に出願し、中期・後期は、受験後に自己採点してから出願できます。詳しくはP.16～をご覧ください。

一般入試

募集人員

学部 学科	理工	人文				経済	情報	教育	経営	デザイン	心理
	総合理工 (全学系)	国際コミュニケーション	日本文化	人間社会	福祉実践	経済	情報	教育 (全コース)	経営	デザイン	心理
入学定員 (全入学試験区分)	400名	100名	100名	80名	60名	260名	140名	350名	200名	120名	120名
AO入学試験 (9月・10月・11月)	60名	20名*1	15名	16名	14名	70名*2	25名*3	77名	80名*4	51名	40名
卒業生子女特別選抜試験	若干名										
公募制推薦入学試験	18名	3名	4名	3名	2名	10名	10名	25名	5名	5名	8名
スポーツ・文化活動 特別推薦入学試験	12名	2名	1名	2名	—	5名	2名	6名	7名	1名	3名
一般入学試験 (前期・中期・後期)	174名	50名	50名	30名	24名	90名	75名	110名	69名	39名	51名
大学入試センター試験 利用入学試験 (前期・中期・後期)	58名	10名	10名	9名	7名	25名	25名	85名	11名	11名	10名

*1 国際コミュニケーション学科20名内、小論文7名・プレゼンテーション13名

*2 経済学科70名内、AO簿記有資格者選抜試験5名

*3 情報学科25名内、小論文5名、プログラミングに関する口頭試問10名、基礎学力試験5名、グループディスカッション5名

*4 経営学科80名内、AO事業承継予定者対象試験5名、AO金融会計・プロフェッションコース履修希望者対象試験5名

AO入学試験 専願

入学試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
AO入学試験 9月	8/27(月)～9/5(水)	9/16(日)	9/22(土)	10/19(金)
AO入学試験 10月	9/24(月)～10/3(水)	10/14(日)	10/20(土)	11/16(金)
AO入学試験 11月	10/29(月)～11/7(水)	11/18(日)	11/24(土)	12/18(火)

試験会場 日野キャンパス

出願資格 本学を専願とし、下記(1)～(5)すべてを満たす者。

- (1) 大学入学資格を有する者。
- (2) 本学の教育目標・教育内容と教育方法、及び学科のアドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）を理解し向上心のある者。
- (3) 本学専願者（合格した場合は入学することを確約できる者）である者。
- (4) 志望学科の「教育目標」「教育内容」を理解し、「学ぶ目的」が明確である者。
- (5) 学び続ける強い意志がある者。

ただし、以下の入学試験の受験を希望する場合には、(6)に指定された出願資格を満たす者。

■AO簿記有資格者選抜試験
(経済学部経済学科)

- (6) 経済学科を志望する者で、簿記資格(日商・全経・全商いずれかの3級以上)を有する者。

■AO事業承継予定者対象試験
(経営学部経営学科)

- (6) 経営学科を志望する者で、親族等が企業を営営し、将来的にその企業を承継する予定の者。

■AO金融・会計プロフェッション
コース履修希望者対象試験
(経営学部経営学科)

- (6) 経営学科を志望する者で、簿記資格(日商・全商3級以上、全経2級以上のいずれか)を取得している。もしくは高等学校において所定の科目(「簿記」、「財務会計Ⅰ」、「財務会計Ⅱ」、「原価計算」、「会計」、「会計実務」)のいずれかを修得している者。

出願書類 下記(1)～(3)を出願期間に提出すること。

- (1) 入学志願票
- (2) 調査書又は調査書に準ずるもの(学校等で発行時に厳封されたもので、発行日から3ヶ月以内のもの)
- (3) エントリーシート

ただし、以下は該当する学科及び入学試験の出願者のみ提出すること。

経済学部経済学科

- (AO簿記有資格者選抜試験の出願者のみ)
・簿記関連の資格合格証の複写

情報学部情報学科

- (プログラミングに関する口頭試問の出願者のみ)
・自作のプログラム及び関連資料

教育学部教育学科教科専門コース
音楽、美術、保健体育コース

- ・活動歴調査票

経営学部経営学科

- (AO事業承継予定者対象試験の出願者のみ)
・コース希望届
・推薦書
・商業登記簿謄本の原本

経営学部経営学科

- (AO金融・会計プロフェッションコース履修希望者対象試験の出願者のみ)
・コース希望届
・簿記関連の資格合格証の複写

心理学部心理学科

- ・心理学科追加エントリーシート

入学検定料 35,000円

選考方法

小論文等（100点）・面接（100点）の合計200点満点で合否を判定します。
面接は、受験生1名・面接官2名の個別面接です。

学部	学科	学系・コース	選考方法		時間	配点	合計
理工	総合理工	物理学系	AM	基礎学力試験（数学Ⅰ・A、物理基礎）	60分	100点	200点
		生命科学・化学系	AM	基礎学力試験（数学Ⅰ・A、物理基礎、化学基礎、生物基礎から1科目選択）			
		機械工学系	AM	基礎学力試験（数学Ⅰ・A、物理基礎）			
		電気電子工学系	AM	基礎学力試験（数学Ⅰ・A、物理基礎）			
		建築学系	AM	小論文及び基礎学力試験（数学Ⅰ・A、物理基礎、化学基礎、生物基礎から1科目選択）			
		環境科学系	AM	基礎学力試験（数学Ⅰ・A、物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目選択）			
		全学系	PM	面接（数学・理科科目に関する基礎的な質問も行います）	15分程度	100点	
人文	国際コミュニケーション		AM	プレゼンテーションテスト※1 又は小論文【出願時に選択】	プレゼンテーション テスト：15分程度 小論文：60分	100点	200点
			※1	プレゼンテーションテスト：以下のテーマで、日本語、英語、中国語のいずれかでプレゼンテーションを行います。（発表5分以内、質疑応答10分程度） テーマ：「これまで自分が取り組んできたことを話してください。それを踏まえて、自分が国際コミュニケーション学科に入学したいと考える理由を述べてください。」			
			PM	面接	15分程度	100点	
	日本文化		AM	小論文（課題文要約）	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
	人間社会		AM	小論文	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
	福祉実践		AM	小論文	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
	経済	経済		AM	小論文	60分	100点
			PM	面接	15分程度	100点	
情報	情報		AM	【9月】 小論文（数学的思考力を問う問題を含む） 又はプログラミングに関する口頭試問※2 【出願時に選択】 【10月】 基礎学力試験（数学Ⅰ・A、情報）又は プログラミングに関する口頭試問※2 【出願時に選択】 【11月】 基礎学力試験（数学Ⅰ・A、情報）又は グループディスカッション（レポート提出 を含む）【出願時に選択】	小論文、基礎学力 試験：60分 プログラミングに 関する口頭試問： 15分程度 グループディス カッション：1グ ループ2～3名で20 分程度もしくは4 ～5名で25分程度	100点	200点
			※2	プログラミングに関する口頭試問：出願時に提出されたプログラムについての口頭試問を行います。（動作確認を含めたプログラムの説明3分程度、口頭試問12分程度）			
			PM	面接（数学・情報科目に関する基礎的な質問も行います）	15分程度	100点	
教育	教育	全コース	AM	小論文	60分	100点	200点
			PM	面接（志望コースに関する基礎的な質問を行う場合があります）※3	15分程度	100点	
			※3	教科専門コースの音楽コース、美術コース、保健体育コースは、活動歴調査票に対する質疑応答も含まれます。数学コースは、高校までの数学に関する質問を行います。英語コースは、「将来の進路と関係づけて、英語コースを志望する理由」を、志願者本人が英語を用いて3分以内で述べ、本人が述べた内容に関して、英語による質疑応答を行います。			
経営	経営		AM	小論文	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
デザイン	デザイン		AM	小論文	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
心理	心理		AM	小論文（データに基づく論述を中心とした問題）	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	

卒業生子女特別選抜入学試験 専願

入学試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
卒業生子女特別選抜入学試験	8/27(月)~9/5(水)	9/16(日)	9/22(土)	10/19(金)

試験会場 日野キャンパス

出願資格 下記(1)~(2)のすべての条件を満たす者

- (1) 下記①~⑤すべてを満たす者
- ① 父母のいずれかが本学卒業生（通信課程・大学院を除く）である者
 - ② 本学の教育目標・教育内容と教育方法、及び学科のアドミッションポリシー（入学者受入方針）を理解し向上心のある者
 - ③ 志望学科の出願基準を満たし、本学専願者（合格した場合は入学することを確約できる者）である者
 - ④ 志望学科の「教育目標」「教育内容」を理解し、「学ぶ目的」が明確である者
 - ⑤ 学び続ける強い意志がある者
- (2) 下記①、②のいずれかを満たす者
- ① 平成31年3月高等学校（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む）卒業見込みの者
 - ② 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程において、平成31年3月31日までに修了見込みの者

出願書類 下記(1)~(5)を出願期間に提出すること。

- (1) 入学志願票
- (2) 調査書又は調査書に準ずるもの（学校等で発行時に厳封されたもので、発行日から3ヶ月以内のもの）
- (3) 父母いずれかの卒業証明書
- (4) 父母いずれかと出願者との続柄を証明できる書類
- (5) エントリーシート

ただし、以下は該当する学科及び入学試験の出願者のみ提出すること。

情報学部情報学科
(プログラミングに関する口頭試験の出願者のみ)

・自作のプログラム及び関連資料

教育学部教育学科教科専門コース
音楽、美術、保健体育コース

・活動歴調査票

心理学部心理学科

・心理学科追加エントリーシート

入学検定料 免除

選考方法 小論文等（100点）・面接（100点）の合計200点満点で可否を判定します。
試験内容については、AO入学試験9月と同じ内容です（P.7を参照してください）。

備考 以下の学科内別入試は対象外とする。

- ・経済学科：AO簿記有資格者選抜試験
- ・経営学科：AO事業承継予定者試験
- AO金融・会計プロフェッションコース履修希望者対象試験

スポーツ・文化活動特別推薦入学試験

専願

入学試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
1次選考（セレクション）	8月～9月を予定しています。 （各部活動・クラブ活動によって異なります。）			
2次選考	10/29(月)～11/7(水)	11/17(土)	11/30(金)	12/18(火)

スポーツ・文化活動特別推薦入学試験の1次選考（セレクション）の詳細は、本学ウェブサイトをご確認ください。

試験会場 日野キャンパス

出願資格 本学を専願とし、下記(1)～(4)すべてを満たす者。

- (1) 下記の①～④すべてを満たす者。
- ① 学力・人物共に優秀であり、出願者が在籍している高等学校の当該クラブ等の顧問等教員、及び出身学校長の推薦のある者。
 - ② 本学の教育目標・教育内容と教育方法、及び学科のアドミッションポリシー（入学者受入方針）を理解し向上心のある者。
 - ③ 志望学科の推薦基準を満たし、本学専願者（合格した場合は入学することを確約できる）である者。
 - ④ 指定部活動・クラブ活動において、都道府県大会ベスト8以上の成績を収め活躍した者及び将来性のある優秀な者で、入学後は当該スポーツ・文化活動を継続する者。又、指定部活動・クラブ活動の成績が都道府県大会ベスト8以下であっても個人的に優れた能力を有している者。
- (2) 下記①、②のいずれかを満たす者。
- ① 平成31年3月高等学校（中等教育学校、特別支援学校高等部を含む）卒業見込みの者。
 - ② 文部科学省が指定した専修学校の高等課程において、平成31年3月31日までに修了見込みの者。
- (3) 各学科で定めた推薦基準（評定平均値）を満たす者。
- (4) セレクション（1次選考）を通過した者。

出願書類 下記を出願期間に提出すること。

- 1次選考（セレクション） ■ 2次選考
- (1) 1次志願票 (1) 2次志願票
- (2) 調査書又は調査書に準ずるもの（学校等で発行時に厳封されたもので、発行日から3ヶ月以内のもの）
- (3) エントリーシート
- (4) 奨学金願書
推薦書

選考方法 【1次選考】各部活動・クラブ活動による実技試験 【2次選考】面接（15分程度）

入学検定料 35,000円

募集学科・推薦基準

学 部	学 科	硬式 野球部	男子 バスケット ボール部	男子 ハンド ボール部	自転車 競技部	剣道部	吹奏 楽団	囲碁部	推薦基準（評定平均値）	
理工	総合理工	○	○	○	○	—	○	○	全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。	
人文	国際コミュニケーション	○	○	○	○	—	○	○	全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。	
	日本文化	—	—	—	—	—	—	○	全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。	
	人間社会	○	○	○	○	○	○	○	全体の評定平均値が3.4以上の成績を有する者。	
経済	経済	○	○	○	○	—	○	○	全体の評定平均値が3.4以上の成績を有する者。	
情報	情報	○	○	○	○	○	○	○	全体の評定平均値が3.5以上の成績を有する者。	
教育	教育	小学校教員コース	—	—	—	—	—	—	○	全体の評定平均値が3.5以上の成績を有する者。 （かつ国語・数学3.5以上）
		教科専門コース(理科)	—	—	—	—	—	—	○	全体の評定平均値が3.8以上の成績を有する者。
		教科専門コース(保健体育)	—	—	—	—	○	—	—	全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
		教科専門コース(英語)	—	—	—	—	—	—	○	全体の評定平均値が3.8以上の成績を有する者。
		特別支援教員コース	—	—	—	—	—	—	○	全体の評定平均値が3.5以上の成績を有する者。 （かつ国語・数学3.5以上）
経営	経営	○	—	—	—	—	○	○	原則として全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。	
デザイン	デザイン	—	—	—	—	—	—	○	全体の評定平均値が3.4以上の成績を有する者。	
心理	心理	—	—	—	—	—	○	○	全体の評定平均値が3.5以上の成績を有する者。	

公募制推薦入学試験 専願

入学試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
公募制推薦入学試験	11/26(月)～12/5(水)	12/16(日)	12/22(土)	1/10(木)

試験会場 日野キャンパス

出願資格 本学を専願とし、下記(1)～(3)すべてを満たす者。

(1) 下記①～⑤すべてを満たす者。

- ①学力・人物共に優秀であり、学校長の推薦のある者。
- ②本学の教育目標・教育内容と教育方法、及び学科のアドミッションポリシー（入学者受入方針）を理解し向上心のある者。
- ③志望学部の推薦基準を満たし、本学専願者（合格した場合は入学することを確約できる者）である者。
- ④志望学科の「教育目標」「教育内容」を理解し、「学ぶ目的」が明確である者。
- ⑤学び続ける強い意志がある者。

(2) 下記①、②のいずれかを満たす者。

- ①平成31年3月高等学校（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む）卒業見込みの者、又は平成30年3月卒業者。
- ②文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程において、平成31年3月31日までに修了見込みの者、又は平成30年3月修了者。

(3) 下記の各学科で定めた推薦基準（評定平均値）を満たす者。

学部	学科	推薦基準（評定平均値）
理工	総合理工（全学系）	学科全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
人文	国際コミュニケーション	学科全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
	日本文化	学科全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
	人間社会	学科全体の評定平均値が3.3以上の成績を有する者。
	福祉実践	学科全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
経済	経済	学科全体の評定平均値が3.3以上の成績を有する者。
情報	情報	学科全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
教育	教育（全コース）	学科全体の評定平均値が3.5以上の成績を有する者。
経営	経営	学科全体の評定平均値が3.3以上の成績を有する者。
デザイン	デザイン	学科全体の評定平均値が3.2以上の成績を有する者。
心理	心理	学科全体の評定平均値が3.5以上の成績を有する者。

出願書類 下記(1)～(3)を出願期間に提出すること。

- (1) 入学志願票
- (2) 調査書又は調査書に準ずるもの（学校等で発行時に厳封されたもので、発行日から3ヶ月以内のもの）
- (3) 推薦書（在籍又は出身学校長が証明し、厳封されたもので、発行日から3ヶ月以内のもの）

ただし、以下は該当する学科の出願者のみ提出すること。

教育学部教育学科教科専門コース
音楽、保健体育コース

- ・活動歴調査票

教育学部教育学科教科専門コース
美術コース

- ・活動歴調査票
- ・作品用台紙（2作品）

入学検定料 35,000円

選考方法

基礎学力試験等（100点）・面接（100点）の合計200点満点で合否を判定します。ただし、人文学部国際コミュニケーション学科、日本文化学科、福祉実践学科、教育学部教育学科教科専門コース美術コース、心理学部心理学科については、100点満点で合否判定を行います。面接は、受験生1名・面接官2名の個別面接です。

学部	学科	学系・コース	選考方法		時間	配点	合計
理工	総合理工	全学系	AM	基礎学力試験（英語・数学）	60分	100点	200点
			PM	面接（数学・理科科目に関する基礎的な質問も行います）	15分程度	100点	
人文	国際コミュニケーション		PM	面接（適性評価）	15分程度	100点	100点
	日本文化		PM	面接	15分程度	100点	100点
	人間社会	AM	基礎学力試験（国語）	60分	100点	200点	
		PM	面接	15分程度	100点		
福祉実践		PM	面接（適性評価）	15分程度	100点	100点	
経済	経済		AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
情報	情報		AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	200点
			PM	グループディスカッション（試験終了後のレポート提出を含む）	グループディスカッション1グループ2～3名で20分程度もしくは4～5名で25分程度	100点	
教育	教育	小学校教員コース	AM	小論文（学力試験的要素を付加する）	60分	100点	200点
		教科専門コース 国語コース	AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	
		教科専門コース 社会コース	AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	
		教科専門コース 数学コース	AM	基礎学力試験（英語・数学）	60分	100点	
		教科専門コース 理科コース	AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	
		教科専門コース 音楽コース	AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	
		教科専門コース 保健体育コース	AM	基礎運動能力テスト （球技・陸上・器械運動・体作り運動）	60分	100点	
		教科専門コース 英語コース	AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	
		特別支援教員コース	AM	小論文（学力試験的要素を付加する）	60分	100点	
		子ども臨床コース	AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	
		全コース（美術 コースを除く）	PM	面接 ^{※1}	15分程度	100点	
			※1	志望コースに関する基礎的な質問を行う場合があります。音楽コースでは、活動歴調査票についての質疑応答及び16小節程度の初見視唱を実施します。保健体育コースについては、活動歴調査票についての質疑応答を行います。英語コースでは、「将来の進路と関係づけて、英語コースを志望する理由」を、志願者本人が英語を用いて3分以内で述べ、本人が述べた内容に関して、英語による質疑応答を行います。			
教科専門コース 美術コース	PM	面接 ^{※2}	15分程度	100点	100点		
※2 活動歴調査票及び作品資料についての質疑応答を実施します。							
経営	経営		AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
デザイン	デザイン		AM	基礎学力試験（国語・英語・数学）	60分	100点	200点
			PM	面接	15分程度	100点	
心理	心理		PM	面接（心理学部の学びへの適性に関する口頭試問）	15分程度	100点	100点